

【創エネ・省エネ・蓄エネ補助要件にかかるチェックシート】

これは各補助対象設備を設置する際のチェックポイントを記したものです。
提出の必要はございません。

補助対象設備の設置に関しては、必ず要綱をご確認ください。

共通要件

所有者と同意	
<input type="checkbox"/>	<p>①～③のいずれかに該当する。</p> <p>① 設置場所の所有者は申請者本人である。</p> <p>② 設置場所の所有者に申請者本人を含み、設置に関し他の所有者から同意を得ている。</p> <p>③ 設置場所の所有者は申請者以外の第三者であり、設置に関し所有者から同意を得ている。</p> <p>※いずれの場合も共同住宅の専用使用权を有する共用部分に設置する場合は管理組合等の同意を得ている。</p>
その他	
<input type="checkbox"/>	市税を滞納していない。
<input type="checkbox"/>	未使用のものである。
<input type="checkbox"/>	リース品ではなく、申請者自らが購入したものである。
<input type="checkbox"/>	設置する補助対象設備について、過去に金沢市から補助金の交付を受けていない。
<input type="checkbox"/>	設置する補助対象設備について、本市の他の補助制度による補助金その他準ずるものの交付を受けていない。

住宅用太陽光発電システム ※HEMSを同時に設置する場合に限り補助対象

<input type="checkbox"/>	設置場所は自己が居住する市内の住宅(住民票に記載される住所)である。
<input type="checkbox"/>	電力会社と系統連系に関する契約を結ぶのは申請者本人である。
<input type="checkbox"/>	太陽電池の公称最大出力の合計値は2.0kW以上である。
<input type="checkbox"/>	発電した電力を自己が居住する住宅において使用する。
<input type="checkbox"/>	配線方法は余剰配線であり、全量配線ではない。
<input type="checkbox"/>	太陽電池モジュールの面積が50㎡を超える場合は、「景観計画区域内行為の届出書」を景観政策課へ提出している。
<input type="checkbox"/>	設置する建築物の高さが10mを超える場合は、「景観計画区域内行為の届出書」を景観政策課へ提出している。
<input type="checkbox"/>	景観形成区域に該当する場合は、「景観計画区域内行為の届出書」を景観政策課へ提出している。
<input type="checkbox"/>	風致地区に該当する場合は、「風致地区内における行為の許可申請書」を景観政策課へ提出している。
<input type="checkbox"/>	地区計画区域に該当する場合は、「地区計画の区域内における行為の届出書」を都市計画課へ提出している。

HEMS ※住宅用太陽光発電システムを同時に設置する場合に限り補助対象

<input type="checkbox"/>	設置場所は自己が居住する市内の住宅(住民票に記載される住所)である。
<input type="checkbox"/>	空調、照明等の電力使用量を個別に計測、蓄積し、さらに見える化が図られている。
<input type="checkbox"/>	エコネットライトによる空調等の電力使用量を調整する制御機能を有している。
<input type="checkbox"/>	エコネットライトを標準的なインターフェースとして搭載している。

住宅用蓄電システム

<input type="checkbox"/>	設置場所は自己が居住する市内の住宅(住民票に記載される住所)である。
<input type="checkbox"/>	住宅用太陽光発電システム等の設備と常時接続する。
<input type="checkbox"/>	蓄電容量が2.0kWh以上である。
<input type="checkbox"/>	定置用である。

住宅用高効率エネルギー設備 (燃料電池システム又はハイブリッド給湯器)

住宅用燃料電池システム (エネファーム)	
<input type="checkbox"/>	設置場所は自己が居住する市内の住宅(住民票に記載される住所)である。
<input type="checkbox"/>	一般社団法人燃料電池普及促進協会(FCA)が指定している機器又はこれと同等以上の性能を有している。
<input type="checkbox"/>	都市ガス又はLPガスを燃料とするものである。
住宅用ハイブリッド給湯器	
<input type="checkbox"/>	設置場所は自己が居住する市内の住宅(住民票に記載される住所)である。
<input type="checkbox"/>	電気式ヒートポンプの中間期標準加熱条件におけるCOPが4.7以上であり、かつ、潜熱回収型ガス給湯器の給湯部熱効率が94%以上である。
<input type="checkbox"/>	都市ガス又はLPガスを燃料とするものである。

住宅用断熱窓

<input type="checkbox"/>	設置場所は自己が居住する市内の住宅(住民票に記載される住所)である。
<input type="checkbox"/>	既存住宅への設置である。
<input type="checkbox"/>	施工業者に委託して設置する。
<input type="checkbox"/>	主たる居室 [*] の外気に接する部分のうち、原則全てに設置する。 →居間、寝室、子ども部屋、食事室、台所、書斎など ※壁、ドア、障子、襖等で仕切られている空間(空気が通り抜けてしまう簡易的な仕切り(カーテン、ロールスクリーン等)は居室を区切る仕切りとして認められない。)
<input type="checkbox"/>	熱貫流率が2.33W/m ² ・K以下の製品である。

木質ペレットストーブ

<input type="checkbox"/>	木質ペレット(間伐材、端材等の木材を粉碎したものを円筒状に固めたもの)を燃料として使用するものである。
<input type="checkbox"/>	安定した燃焼を確保するため、燃料の定量的な供給ができる構造である。